

新緑の中で鮮やかに咲くクリンソウ＝神戸市灘区六甲山町、六甲高山植物園



## クリンソウ鮮やか 神戸・六甲高山植物園

兵庫県の絶滅危惧種に指定されている「クリンソウ」が、神戸市灘区六甲山町の六甲高山植物園で見頃を迎えている。約5千株があでやかなピンク色の花を咲かせている。

クリンソウは谷間の水辺や山あいの湿地に生えるサクラソウ科の多年草。花は直径2センチ前後で、真つすぐ伸びた茎を取り巻くように咲く。何段にもなる花の輪が、仏塔の九輪を思わせることから名が付いた。

同園では例年、ゴールデンウィーク後に開花するが、今年は1週間ほど遅く17日に咲き始めた。現在はほぼ満開で、6月上旬まで楽しめそうだという。

写真愛好グループで訪れた川西市南花屋敷の谷口昌明さん(73)は「緑との対比を鮮やかに撮りたい」とカメラを構えていた。午前10時～午後5時。同園 ☎078・891・1247

(吉田敦史)

.....NEXTに動画